

2026.6.20 [Sat]

-7.20 [Mon]

はためく光

Fluttering Light / 高松明日香展

はためく光 *Fluttering Light* / 高松明日香展

2017年秋、高松明日香(1984-)は三鷹市美術ギャラリーにて個展を開催しています。そのときのタイトルは「届かない場所」でした。未だ届かぬ未来とすでに届かぬ過去のあいだの今/ここを生きる私たちの仕草を、高松はていねいに、問いかけるように、ただ提示したのです。「届かない場所」とは否定的事態ではありませんでした。私たちの生の前提なのです。今回の展示で高松は、この今/ここということの内実を、より深く解き明かそうとしているように見えます。私たちの今/こことは、意識した瞬間に消え去るだけのものではなく、実は同時並列的に過去も未来も重なり合って生成している、こんなイメージに近いかも知れません。象徴的な近景遠景が交錯するのはきっとそのことに関連しているのでしょう。高松の作品の特徴であるキャンバスの組み合わせという手法も、画家が絵を描きはじめた当初から、たとえ無意識にでもそうした時間のありようを希求するところがあったからだと思います。高松の実家の離れには学生時代から描きためた様々な部分や欠片がありました。それらが今、少しずつ画家のなかで展開してゆくのを眺めているようです。小さな展示室ですが、どうぞ可能性の塊のようなこの画家の時空に触れてみてください。



2026年6月20日(土) - 7月20日(月・祝) 開館時間 | 午前10時30分 - 午後5時30分
休館日 | 月曜日(7/20は開館) 観覧料 | 無料 主催 | 公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団
協力 | GALLERY エクリュの森 お問い合わせ | TEL 0422-29-9868 (三鷹市公会堂)
<https://mitaka-sportsandculture.or.jp/shg/>

三鷹市桜井浜江記念市民ギャラリー
Mitaka City Hamae Sakurai Memorial Gallery

三鷹市桜井浜江記念市民ギャラリー
Mitaka City Hamae Sakurai Memorial Gallery

はためく光 *Fluttering Light*
2026年
アクリル/カンヴァス
27点組



1



2



3



4



5



6



18



19



20



21

1620×1303mm: F100号(#24) / 1455×1455mm: S80号(#21) / 1167×910mm: F50号(#7) / 910×652mm: P30号(#12) / 652×530mm: F15号(#5) / 606×500mm: F12号(#2) / 606×455mm: P12号(#13) / 530×455mm: F10号(#22, #25) / 455×380mm: F8号(#6, #18, #20) / 410×318mm: F6号(#8, #15) / 410×273mm: P6号(#27) / 333×242mm: F4号(#3, #11, #14) / 333×333mm: S4号(#9, #10) / 273×220mm: F3号(#1, #4, #23) / 273×273mm: S3号(#19, #26) / 227×158mm: SM(#16, #17)

はためく光
Fluttering Light / 高松明日香展



7



8



9



10



22



23



11



12



13



14



24



25

三鷹駅から会場までのアクセスはこちら
(Youtubeリンク)



15



16



17

高松明日香 TAKAMATSU Asuka

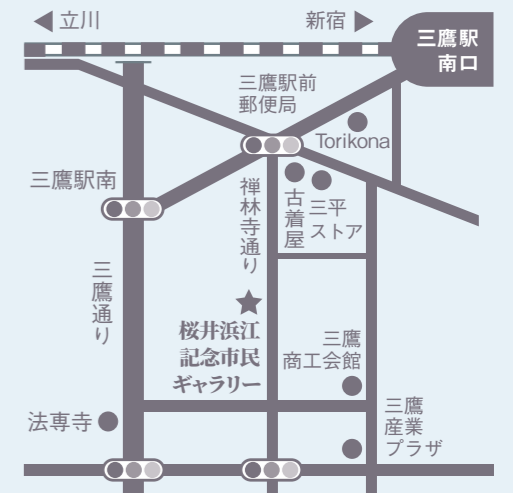
1984年香川県出身。2009年尾道市立大学大学院美術研究科修了。主な個展に2017年「届かない場所 高松明日香展」三鷹市美術ギャラリー（東京）がある。2014年岡山県新進美術家育成「I氏賞」大賞受賞。2021年「シェル美術賞展アーティスト・セレクション 2021」国立新美術館（東京）に選出される。2024年「AM 倉敷 vol.17 高松明日香—光は世界を駆け巡る」大原美術館（岡山）を開催。香川県在住。映画やインターネット上の画像に触発されながら、イメージを絵画に落とし込んでいる。



26



27



三鷹市桜井浜江記念市民ギャラリー

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀 3-42-3 1階 JR三鷹駅南口より徒歩5分(約350m)